

明けましておめでとうございます、今年は己(み)年。へびは脱皮をする特性から復活や再生の象徴、または不老長寿など縁起物としても親しまれてきました。へびにまつわることわざは多く、哲学者のニーチェも「脱皮できないへびは滅びる」という格言を残しています。今年も己(実)を結ぶ年になると願いたいものですね。

いどばた散歩道

いっしょに歩こう

事業所様、応援サイト

<http://www.pc-kaikei.net/>

今年の1月17日は阪神淡路大震災から30年の節目の年となります。いまでは震災があったとは思えないほど復興しています。震災後に生まれた世代が多くなり、継承していくことの難しさが課題となっています。現地へ赴くことができなくても、自分なりの方法でこの30年を見つめ直してみませんか。



知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識:【生前贈与の対象期間が7年に】

2023年度の税制改正により、相続時における生前贈与に関する制度が大きく変更されました。従来は、相続開始前3年以内の生前贈与が相続財産に加算されていましたが、この期間が7年に延長されることになりました。



これは2024年1月1日以降の生前贈与から適用され、その対象期間が段階的に延びていきます。そして2031年1月1日以降の相続からは、完全に7年に移行されます。ただし延長された4年間(相続開始前4年目から7年目)の生前贈与については、総額100万円までが相続財産の加算対象から除外されます。今回の改正の目的は、相続税の回避を目的とした駆け込みでの生前贈与を防止し、より公平な課税を実現することです。そのため富裕層への課税強化と、高齢層から若年層への早期の資産移転の促進も意図されています。相続税対策として生前贈与を検討する際は、今回の制度変更の趣旨を十分に理解し、適切な対応を取ることが重要です。ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。

意外に知らない 暦の話

来る2月6日は「海苔の日」。日本最古の成文法典「大宝律令」で、のりが租税として納められる29

種類の海産物のひとつとして年貢に指定されたことに由来するそうです。「大宝律令」が施行された大宝2年1月1日を西暦に換算すると702年2月6日にあたることから、全国海苔貝類漁業協同組合連合会が記念日としたのだとか。飛鳥時代には最高級品として尊ばれ、現代では広く愛される海苔ですが、その人気にあやかって「海苔の日」には例年、各地で催しが企画されます。

過去の例を見るとプロバスケットボールリーグ・Bリーグの試合で来場者全員に焼きのりがプレゼントされたり、ショッピングモールで海苔について学べる食育イベントが開催されたりと盛りだくさんなので、今年も最新情報は要チェックです!「海の緑黄色野菜」と称されるほど栄養価の高い海苔。記念日にはいにしえの食文化に思いを馳せながら海苔を味わってみてはいかがでしょうか。

才人の言葉

自分の勝てる場所
戦う生き方は強い

日本の予備校講師、タレントである林修の言葉。サッカーなどの競技に限らず、人生においてもアウェーではなく自分自身のホームで全力を注いだほうがより強い。

振り向けばあそこにも ここにも 商売のヒント

今月の商売のヒント：【おひたしとかつおぶし】

ヘビは成長するにつれて脱皮を繰り返すそうです。「脱皮できないヘビは滅びる」とは、古い殻に閉じこもったままの人間はダメになるという格言です。企業も人も成功体験にこだわりを持ちますが、成功体験から脱皮できずに同じことを何度も繰り返しては、いずれ滅びてしまうでしょう。常識や価値観も「古い殻」になりがちです。とはいえ、古い殻を破っていくのは簡単なことではありません。そこでまず自分のふるまいを変えてみることにチャレンジしてみませんか。ヒントは「おひたし」と「かつおぶし」です。おひたしの「お」は怒らない。「ひ」は否定しない。「た」は助ける。「し」は指示しない。かつおぶしの「か」は完璧を求めない。「つ」はつまらないことはしない。「お」は穏やかな心。「ぶ」は不格好でいい。「し」は縛りすぎない。さていかがでしょう。「おひたし」と「かつおぶし」が身につけば、明らかに古い殻を破っていけると思いませんか。ふだんは怒りっぽい人が怒らないだけで、周りの人は「あの人、ずいぶん穏やかになったね」と好意的になるでしょう。違うと思ってもまずは受け止め、うるさく指示したり束縛したりする代



わりに相手を尊重し、時にはさらっと手助けをしてみたり。そして少しくらいできが悪いと思っても「まあ、いいか」とやり過ごせる器の広さ。人に対してはもちろんのこと、自分に対しても完璧を求めず、不格好な自分も受け入れて愛することが、古い殻を破る一番の方法だと思います。2025年がどんな年になるとしても「おひたし」と「かつおぶし」で脱皮をし続け、新しい扉の向こうを見たいものです。

ナットク! 気になっていたあの言葉

今月の気になっていたあの言葉：【トクリュウ】

SNSを通じてメンバーを募集し離合集散を繰り返す犯罪グループである「匿名・流動型犯罪グループ」の略称。2023年、特殊詐欺から広域強盗へと移行した「ルフィ」を自称する指示役を含むグループが典型例とされる。警察庁は警察白書でトクリュウの特長や摘発人数などの統計を公表し対策強化の方針を示している。

今月のお知らせ

年末調整の結果について

1月10日頃、年末調整結果書類を送付する予定です。源泉徴収票の交付、源泉所得税の精算、また納付書が同封されていれば期日までに納付ください。

源泉所得税の納期限：令和7年1月20日(月)



柳田会計事務所

〒671-2579 兵庫県宍粟市山崎町門前19-7

電話：0790-62-8881 FAX：0790-62-8885

URL：http://www.yanagita.net

MAIL：m-yanagita@nifty.com